

# 洛南高等学校附属中学校合格

春田 紗季 さん

(所属 西大寺教室)

洛南高等学校附属中学校合格

四天王寺中学校合格

帝塚山中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

## 「志望校への道」

私は、兄が浜学園で勉強をしている姿を見て浜学園に行きたいと思い、3年で入塾しました。最初は土曜マスターコースで、授業やテストが毎週楽しみでした。4年になって、マスターコースに変わりました。授業が難しくなり最初は戸惑いましたが、授業をしっかり聞いていれば、復習や宿題はほとんど一人でこなせました。この頃に、文化祭やオープンキャンパスに連れて行ってもらったのがきっかけで、洛南高附属中学をめざすようになりました。5年になって公開学力テストの成績が良くなり、灘中合格特訓を受けられるようになりました。灘中合格特訓では、成績上位者と一緒に授業を受けることができ、大変刺激になりました。女子も受講することをおすすめします。6年になると、授業や宿題は更に難しくなり、量も増えました。そのため、授業やテストでわからないことがあった時は、先生方に質問してその日のうちに理解するように心がけました。しかし、土日にイベントや模試が入ってきて、宿題や復習をきちんとこなせなくなってしまいました。そこで、両親と相談して、残念でしたが7月に最レ理科と算数はやめました。また、続けていたヴァイオリンのレッスンも夏期講習が始まる時から休みました。夏休み前の合否判定学力テストなどの成績は良かったのですが、夏休み中に勉強のリズムがうまくとれず、9月～10月の成績がひどく下がり、Vクラスから落ちそうになりました。そこで、2月以降の平均点以下だった苦手分野の復習テストとテキストをやり直しました。11月以降も決して良い成績だったわけではありませんが、4科目とも安定した点数をとれるようになりました。12月からは、授業の他には過去問と復習できていなかったテストのやり直しを中心にやりました。特に、社会の「サタデーチャレンジ」を短期間で集中してやり直したのが役に立ちました。洛南高附属中学の受験前日は、母と京都駅のホテルに泊まりました。お世話になった先生方からおやすみコールを頂き、ミニ講義を受け、リラックスして試験に臨むことができました。難問やあまり出来なかった問題がありましたが、自分の持つ力を出し切ることができました。私は、勉強のやり方は自分で決めた方がいいと思います。他人にどう言われようとも自分の決めたやり方を集中して貫けば、充実した気持ちで学べて、合格へつながると思うからです。皆さんも、浜学園の授業を大事にした上で、自分自身の勉強方法を見つけて下さい。